

令和4年8月16日  
記者発表資料



## 第 71 回神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式に御招待 ～祝賀演奏は神奈川フィルハーモニー管弦楽団～

令和4年11月3日「文化の日」に、神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式を3年ぶりに神奈川県民ホールにおいて開催します。贈呈式では、受賞者への贈呈の他、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による祝賀演奏を行います。今回、贈呈式に 1,000 名様を御招待しますので、たくさんの方の御応募をお待ちしております。受賞者の功績を称えとともに、魅力的なオーケストラの生演奏をお楽しみください。

なお、本贈呈式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上で実施します。



### 1 贈呈式

#### (1) 日時

令和4年 11 月 3 日 (木曜日・文化の日) 14 時 30 分から 17 時 (開場 14 時)

#### (2) 会場

神奈川県民ホール (横浜市中区山下町 3-1)

#### (3) 募集期間

令和4年 8 月 16 日 (火曜日) から 10 月 20 日 (木曜日) まで

(注記) 詳細は、別添のチラシ又は「文化賞・スポーツ賞贈呈式」のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/yi4/bunspo/bunspotop.html>

#### (4) その他

新型コロナウイルス感染状況等により、内容が変更となる場合があります。

※今年度の受賞者は10月中旬に発表します。

#### 《参考》

##### 【神奈川文化賞・スポーツ賞について】

昭和27年から神奈川県と神奈川新聞社が共同で実施しているもので、毎年、神奈川の文化の向上発展に尽力し、その功績顕著な個人又は団体に対して「神奈川文化賞」を、スポーツにおいて功績顕著な個人又は団体に対して「神奈川スポーツ賞」を贈呈しています。

また、第50回から、今後の活躍が大いに期待される若い世代を対象とした奨励的な賞として「神奈川文化賞未来賞」を贈呈しています。

#### <新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について>

当事業は、次のことに取り組んで行います。

- ・マスク等の着用
- ・手洗・手指の消毒
- ・感染防止対策取組書の掲示

<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0101/>

- ・「LINEコロナお知らせシステム」の活用

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/corona/osirasekenmin.html>

#### 問合せ先

---

神奈川県国際文化観光局文化課

課長 赤池 電話 045-210-3800

文化事業グループ 真壁 電話 045-210-3808

別添

# 第71回 神奈川文化賞・スポーツ賞 贈呈式



2022 11/3 文化の日  
(木)

神奈川県民ホール★開場 14:00 開式 14:30

## 祝賀演奏

指揮 中田 延亮  
管弦楽 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

1,000名様  
無料  
ご招待

## 曲目

NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」よりメインテーマ

モリコーネ作曲(大橋晃一編)/映画「ニュー・シネマ・パラダイス」より“愛のテーマ”

エルガー作曲/行進曲「威風堂々」第1番 ほか

**申し込み方法** お一人につき3名様までのお申し込みが可能です。(※未就学児童のご入場はご遠慮ください。)

### ◆ インターネットによる申込み

● 電子申請システムより、必要項目をご入力ください。 [文化賞・スポーツ賞贈呈式](#) [検索](#)



### ◆ 往復はがきによる申込み

● 郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、電話番号、希望人数(3名まで)を明記してください。  
● 返信用はがきには住所、氏名をご記入ください。

**申込み先** 〒231-8588(所在地の記入は不要)

神奈川県文化課「贈呈式」担当 ☎045-210-3808(※電話でのお申込みはご遠慮ください。)

**締切り** 第1回抽選分10月4日(火)必着・第2回抽選分10月20日(木)必着

※応募者多数の場合は、抽選となります。

※申込みに係る個人情報、本行事に関わる連絡以外の目的での使用はいたしません。

主催：神奈川県 神奈川新聞社

共催： 神奈川県民ホール【指定管理者：公益財団法人神奈川芸術文化財団】

# 昨年度の神奈川文化賞・スポーツ賞受賞者

\*今年度の受賞者は10月中旬頃に発表します。

(敬称略)

## 神奈川文化賞



芸術

映像作品による特撮・アニメ文化の振興及び県内観光産業への貢献

庵野 秀明



芸術

建築家として文化の振興に貢献

隈 研吾



文化活動

映画評論家として映画文化の普及に貢献

山根 貞男



産業

化粧品・サプリメント業界への貢献及び環境活動や障がい者雇用に尽力

池森 賢二

## 神奈川文化賞未来賞



文学

作家として活躍

宇佐見 りん



芸術

日本画家として活躍

谷保 玲奈

## 神奈川スポーツ賞



水泳

小方 颯



ラグビーフットボール

桐蔭学園高等学校ラグビー部



野球

東海大学付属相模高等学校野球部

## 神奈川スポーツ賞・オリンピック賞



ソフトボール

山田 恵里



ソフトボール

清原 奈佑



©Katsunori Ogawa

柔道

高藤 直寿



©CUBA

バスケットボール

宮澤 夕貴



水泳

本多 灯



©Peppori Japan

サーフィン

都筑 有夢路



車いすバスケットボール

古澤 拓也



ゴールボール

欠端 瑛子



卓球

伊藤 慎紀



トライアスロン

米岡 聡

## 神奈川スポーツ賞・パラリンピック賞

## 神奈川文化賞・スポーツ賞 とは

戦争の傷跡が随所に見られた昭和26年晩秋、当時の神奈川新聞社主筆故川崎萬博氏が県教育長を訪ね、次の提案をしました。

「郷土神奈川を混乱と動揺から守り抜くには、教育・学術をはじめ、いっさいの文化の再建に50年100年かかっても、根気強く努力し続けていかなければならない。いや、単に再建だけではなく、さらに積極的に文化水準の向上をめざす必要がある。こういう見地から神奈川文化賞を制定し、毎年すぐれた文化功労者、しかも郷土永遠の繁栄の指針となるような業績に輝く人物を表彰していきたい。」

県教育長がこのことを内山岩太郎知事に報告したところ、知事も大きな賛意をもってこの提案を受け入れ、神奈川新聞社と県の共同事業として表彰事業を行うこととなりました。

この表彰事業の準備を進めていく中で「文化」の意味は、戦争を除くすべての人間活動の成果と解釈され、対象は各分野にわたり広く設定され、さらに、スポーツの向上に寄与し功績顕著な個人・団体に贈られる「神奈川スポーツ賞」を制定しました。

平成13年には、功績顕著で今後の活躍が大いに期待される若い世代に贈呈する賞として、「神奈川文化賞未来賞」を新たに創設しました。

神奈川文化プログラム  
MAG  
CUL  
マガガル  
かながわ祭  
県民文化祭